

## 平成30年第2回大山町議会定例会一般質問

平成30年3月22日・23日

通告順	議席 番号	氏 名	質 問 事 項
1	15	西山 富三郎	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 障害者雇用義務(その人なりの自立就労支援)について</li> <li>2. 町長記者会見について</li> </ol>
2	3	門脇 輝明	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 備品調達に係る事務処理について</li> <li>2. 少子化・人口減少対策について</li> </ol>
3	12	吉原 美智恵	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 今年度の予算編成の方針は</li> <li>2. 大山町の自然・歴史・文化を町民のものに</li> </ol>
4	1	森本 貴之	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. H30年度予算がえがく本町のビジョンは</li> <li>2. 食育について</li> <li>3. 区長業務専門の窓口を</li> </ol>
5	2	池田 幸恵	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 輝くシルバー交付金制度について</li> </ol>
6	14	野口 俊明	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 機構改革について</li> <li>2. 顕彰について</li> </ol>
7	8	大森 正治	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 就学援助制度を充実させるために</li> <li>2. 給付制奨学金の創設を</li> <li>3. 被保険者の立場に立った国保、介護保険に</li> </ol>
8	11	西尾 寿博	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「職員の教育は」</li> <li>2. 「観光事業について」</li> </ol>
9	5	大原 広巳	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 大山町役場各課の設置案について</li> <li>2. 新しくなった農業委員会体制はこれでよいのか</li> <li>3. 「引きこもり」対策について</li> </ol>
10	9	野口 昌作	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 津波災害への取り組みは</li> <li>2. 「まったなし 健康づくり」の新年度の取り組みは</li> <li>3. 保育所、小学校の給食について</li> </ol>
11	10	近藤 大介	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 中学校部活動のあり方について</li> <li>2. 大山参道市場について</li> </ol>
12	13	岡田 聡	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 持続可能な財政運営の基本方針を問う</li> <li>2. 高齢期の生活の充実施策を</li> </ol>
13	7	米本 隆記	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 公共施設内を禁煙にできないか</li> <li>2. 神田山香荘の管理の今後は</li> </ol>
14	6	大杖 正彦	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 大山開山 1300 年祭の本格的展開に向け町長の意気込みは</li> </ol>

平成 30 年 2 月 14 日

大山町議会議長 杉 谷 洋 一 様

議席番号 15 番 大山町議会議員 西山 富三郎



## 一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 60 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. 障害者雇用義務（その人なりの自立就労支援）について</p> <p>「障害者が地域の一員として共に暮らし、共に働く」ことを当たり前にするため、すべての事業主には、法定雇用率以上の割合で障害者を雇用する義務がある。平成 30 年 4 月 1 日から身体障害者、知的障害者に精神障害者が加わり、あわせて法定雇用率も変わる。</p> <p>次のことを問う。</p> <p>①「障害者の雇用により期待されること、認識と啓発は。</p> <p>②法定雇用率が平成 30 年 4 月 1 日から変わる。内容は。</p> <p>③あわせて精神障害者である短時間労働者の算定方法が変わる。どうなるか。</p> <p>④とっとり障害者仕事サポーターを養成しないか。職場の中で障がい（主に精神・発達障害）のある方々を温かく見守り、支援する応援者である障がい者仕事サポーターを養成しているか。</p> <p>⑤大山町役場における法定雇用率の現況と今後の対応は。</p>	<p>町 長</p> <p>教育長</p>
<p>2. 町長記者会見について</p> <p>主権者としての町民にとって、「知る自由の保障」が何よりも大切であり、その担保としての報道の自由、取材の自由が重要な位置を占めている。記者会見は公人としての「つとめ」である。長や幹部職員が記者会見をいやがる印象を与えてはいけない。</p> <p>重大な事件が発生し、記者会見でトップの責任が糾弾されることが予想されたとしてもトップは逃げることなく毅然とした態度で記者会見に臨まなくてはならない。</p> <p>どのように対応しているか。</p> <p>①自治体からのステートメント（声明）を公表しているか。</p> <p>②マスコミ対応の基本事項は。</p> <p>③マイナス情報も広報しているか。</p> <p>④スポークスマンの心構えは。</p> <p>⑤資料は提供しているか。</p> <p>⑥誤報道への対応は。</p>	<p>町 長</p>



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

平成30年2月20日

大山町議会議長 杉谷 洋 一 様

議席番号 3番 大山町議会議員 門脇 輝明



## 一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 60分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1 備品調達に係る事務処理について</p> <p>獣肉解体処理施設建設事業備品に係る指名競争入札は、5社が指名されたが参加したのは1社のみであった。この結果、当該業者が落札し契約を締結した。</p> <p>獣肉解体処理施設建設事業については、設計業務委託契約の入札について談合の疑惑が寄せられ、入札が延期となった経緯がある。</p> <p>一説によれば、恣意的に業者を選ぶ指名競争入札においては、1社入札は競争性が確保されないことから、その入札は無効であるという考え方もある。</p> <p>今回の備品調達に係る指名競争入札の事務は適切に執行されていると考えてよいか。</p> <p>次の点を中心に、その根拠を示しながら町民が納得できるようお答えいただきたい。</p> <p>(1) 指名業者の選定について</p> <p>(2) 入札通知から入札実施までの期間設定について</p> <p>(3) 仕様について</p> <p>(4) 予定価格について</p>	町長 監査委員
<p>2 少子化・人口減少対策について</p> <p>人口減少は、安部総理大臣をして「国難」と言わしめるほどの重要かつ喫緊の課題であり、国としてもさまざまな対応策を打ち出されており、また、今後も実施されると思う。</p> <p>しかし、国の対策は当然のことながら、全国一律であり、それによって直ちに本町の人口減少を止めることができると考えることはできない。</p> <p>私は、本町のためには、他の自治体に先駆けて、さらに思い切った対策を打ち続けて行く必要があると考えます。</p> <p>たとえば、50億円以上ある基金を活用して、年間1億円程度の子育て支援事業を20年間することは可能ではないでしょうか。</p> <p>町長は常々、人口減少を止め、本町を賑わいのある町にしたいと話しておられるが、そのための、10年20年先を見越した中・長期的なビジョンと数値目標、そして、それにつながる平成30年度予算における具体的な、そして町民が希望を持てる施策をお示しいただきたい。</p>	町長



(注)的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

平成 30 年 3 月 5 日

大山町議会議長 杉 谷 洋 一 様

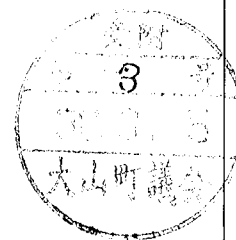
議席番号 12 番 大山町議会議員 吉原 美智恵 印

## 一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 60 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. 今年度の予算編成の方針は</p> <p>町の予算は、その年に実施したい事務・事業に対して、どれだけの経費がかかり、そのための財源確保を計画し、金額で表したものとされている。</p> <p>住民に対しては、その生活を左右するものであり、福祉向上に努めることを約束するものであるといえる。</p> <p>予算を編成する権限は町長に属しており、いろいろな諸条件や環境に配慮しながら、町長独自の政策や重点の置き方は町長によって変わることも考えられる。</p> <p>財源には限りがあり、住民の要望には限りがない。とはいえ、町民全体の立場に立った公平性は重要と考えるが、町長の予算編成の方針を問う。</p>	町 長
<p>2. 大山町の自然・歴史・文化を町民のものに</p> <p>わが町大山町は言うまでもなく、面積 189.80 km<sup>2</sup>の海と山に恵まれた自然・歴史・文化を誇る町である。</p> <p>大山のふもとに扇形に広がる旧 3 町が合併してできたわが町の多くの史跡・ダイセンと名がつく動・植物といった町の宝を町民の皆さん全体でどれほど自分のものとしてよく知ることができているのか、外に発信できているか疑問である。</p> <p>文化財ガイドマップ、小学生の副読本、大山学講座等、取り組みはなされてきているが、町民の皆さんがいつでも立ち寄りふるさと学習ができる、恒常的に展示される場所が必要ではないか。</p>	教育長



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

大山町議会議長 杉谷 洋一 様

議席番号 1番 大山町議会議員 森本 貴之



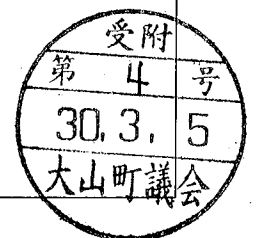
## 一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間

60分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p><b>1 H30年度予算がえがく本町のビジョンは</b></p> <p>少子人口減、高齢化が進むなか、その対策は喫緊の課題であります。限りある財源の中で、出来ることは全てやっていかなければ本町の輝きは保てないと考えます。新年度予算がえがく本町のビジョンについて質問します。</p> <p>① 慶應義塾大学 SFC 研究所との地域社会の発展、実学の推進、人材育成等の連携をどう生かしていくか。また、新規事業の地域おこし研究員の活動はどのようなもので、どう生かしていくのか。</p> <p>② 人口減少対策において、子育て施策が充実してきている。一方で高齢者施策とのバランスに開きが発生していないか。誰もが暮らしやすいまちづくりをどう考え、どう実現させるか。</p> <p>③ 人口減少対策、少子化対策に向け、誰もが安心して暮らし続けられるまちでなければならない。小地域福祉活動のあり方をどう考えるか。</p>	町長 教育長
<p><b>2 食育について</b></p> <p>食べることを通して、身体の成長はもちろん、心の育成も図らなければなりません。保護者の負担軽減という声が拾われがちですが、本町における食育とはどうあるべきだと考えますか。</p> <p>① これまでは自宅からご飯を持っていき、どれくらい食欲が増えたか、完食できたかどうかで、子供達の体調や成長に接してきている。前体制と比べ、完全給食化になることでのメリットはなにか。</p>	町長 教育長
<p><b>3 区長業務専門の窓口を</b></p> <p>集落の規模も様々あり、小規模になるほど輪番の区長も多くなり負担も大きいものと考えます。そうでなくとも、働く現役世代が区長業務を受け持つことも少なくないのではないのでしょうか。</p> <p>① 現在、施行予定の機構改革の目的は。</p> <p>② 住民と行政がより支え合い、連携力が高く、暮らしやすいまちづくりを進めたい。議員と語る会でも要望に出ている区長業務へのサポート体制は考えられないか。区長業務専門の窓口を設けてはどうか。</p>	町長



(注)的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

平成30年 3月 7日

大山町議会議長 杉谷洋一様

議席番号 2番 大山町議会議員

池田幸恵

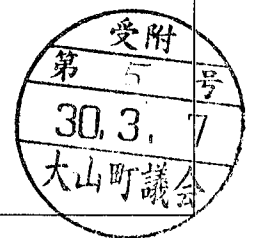


## 一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 40分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p><b>1. 輝くシルバー交付金制度について</b></p> <p>(1) 目的について            以前調査依頼をし、得た回答によると輝くシルバー交付金の目的は『集落役員の負担軽減、持続的な集落機能の維持、地域単位での共助の推進』とあったが再度以下のことについて問う。</p> <p>①高齢者を対象とした交付金であるが、集落役員の負担軽減が目的として一番最初に挙げられた理由はなぜか。</p> <p>②持続的な集落機能の維持、活性化と挙げた理由はなぜか。</p> <p>③地域単位での共助の推進とあるが小地域福祉活動支援事業と整理統合となることによるメリットは何か。</p> <p>(2) 決定までの経緯            平成24年に町主催の敬老会から集落単位の敬老事業へ移行し、平成25年には町からの相談を受けた地域自主組織『ふれあいの郷かあら山』で敬老事業を先行実施。            今回の輝くシルバー交付金制度導入について敬老会事業実施関係団体への制度変更内容の説明はどのようにされたか。</p>	町長



(注)的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

平成30年 3月7日

大山町議会議長 杉谷 洋一様

議席番号 14番 大山町議会議員 野口 俊明

**一般質問通告書**

次のとおり通告します。

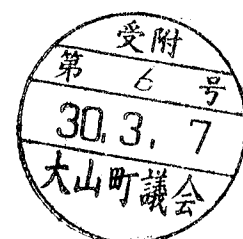
(質問予定時間

30分)

質問事項と要旨	質問の相手
<b>1 機構改革について</b>  監査事務についての考えは	町長 監査委員 (追求質問のみ)
<b>2 顕彰について</b>  町民の顕彰についての考えは	町長 教育長

(注)的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。



平成30年3月7日

大山町議会議員 杉谷 洋一 様

議席番号 8 番 大山町議会議員 大森 正治 印

## 一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 60 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. 就学援助制度を充実させるために</p> <p>子どもの貧困が問題化して久しいが、なかなか解消されず推移している。子どもの貧困は子ども自身の健康を破壊するだけでなく、将来にわたって「貧困の連鎖」を引き起こす。これは社会的損失につながり、貧困の解消は急務である。国による子どもの貧困対策の具体化の一つが就学援助制度の充実である。</p> <p>本町においても、就学援助制度をより充実させることによって子どもの貧困を解消し、将来の貧困の連鎖を断ち切ることに繋がれば、町行政として大きな役割を果たすことになる。</p> <p>そこで、今以上に充実した就学援助を実施するために、何が必要で何ができるのか検討し、施策に移すべきと考える。そのため、以下の点について伺う。</p> <p>(1) 準要保護世帯への就学援助、支給項目や支給額、申請手続き、周知方法などは現状で十分と考えるか。また、見直しが必要と考えるならどんな点か。</p> <p>(2) 保護者への周知徹底をどのようにしているか。</p> <p>(3) 「入学準備金」の前年度の必要な時期に支給することは、平成30年度には可能か。</p> <p>(4) 子どもの貧困の実態をどのように把握しているか。</p>	<p>教育長 町長</p>
<p>2. 給付制奨学金の創設を</p> <p>子どもの貧困対策、子育て支援の観点から給付制奨学金制度の創設を提言する。給付制の奨学金制度は国もようやく始めたところであるが、対象者数はわずか2万人、学生全体の0.7%と極めて貧弱である。高校・大学進学を希望する生徒が家庭の経済的事情に左右されずに勉学希望が果たせるよう町行政が支援することは、将来への投資として重要なことと考える。</p> <p>その際、従来施行されてきた同和地区生徒・学生のみ対象の進学奨励資金事業を拡大して、町内すべての生徒・学生を対象にすべきと考える。もはや同和地区だけの「特権」にするのではなく、町内すべての生徒・学生の夢をかなえ進学の権利を保障すべきである。</p> <p>そこで、以下の点について伺う。</p> <p>(1) 町独自の給付制奨学金制度の創設を検討してはどうか。</p> <p>(2) その際、同和地区生徒・学生のみへの進学奨励資金事業を、町内すべての生徒・学生を対象にした給付制奨学金制度に移行したらどうか。</p> <p>(3) 進学奨励資金の対象を同和地区の生徒・学生のみに限る理由や根拠は何か。</p>	<p>町長 教育長</p>



(注) 的確な答弁がえられるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。  
質問の相手は、町長、教育長、農業委員長、選挙管理委員長、監査委員等とする。



質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>3. 被保険者の立場に立った国保、介護保険に</p> <p>国民健康保険税は高く被保険者は支払いに四苦八苦し、滞納額は税の中で最も多い。介護保険料も高すぎて、高齢者の暮らしを圧迫している。</p> <p>市町村に加え県も保険者として加わる国民健康保険の新制度が、いよいよ新年度4月から始まる。すでに標準保険料の本算定が終わり、大山町の被保険者1人当たりの平均保険税額が確定した。幸い本町の1人当たり保険税は今年度より5000円安くなっている。ただ、保険税として賦課される「均等割」は世帯内の子どもも含まれるため、多子世帯ほど税負担が大きくなる。これは子育て支援に逆行するものであり、改善を要する。</p> <p>介護保険は、新年度から第7期の介護保険事業計画が策定され、保険料の改定が予定されている。介護保険料は3年ごとの改定の度に引き上げられ、年金生活の高齢者には高い保険料が重い負担になっている。本町の保険料は、今回の改定で8%増の3,100円～10,700円増額の予定である。一般会計からの繰り入れなどによって負担軽減を図る必要があるのではないか。</p> <p>そこで、次の点について伺う。</p> <p>(1) 国民健康保険における子どもの「均等割」減免を検討しないか。</p> <p>(2) 介護保険料の自己負担を抑えるために、町独自の軽減策を検討しないか。</p>	町長

(注) 的確な答弁がえられるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。  
 質問の相手は、町長、教育長、農業委員長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

平成 30年 3月 7日

大山町議会議長 杉谷 洋一様

議席番号 11番 大山町議会議員 西尾 寿博

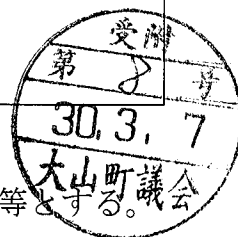


### 一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 60分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. 「職員の教育は」</p> <p>町長就任から約1年、初めての予算になりますが、就任早々副町長のご不幸や不祥事問題等、大変な1年であったと思います。</p> <p>不祥事については再発防止に向け新しく対策を提示され、実行されることによって、住民の信頼回復をしなければならないと思います。</p> <p>また、このたびは行政改革で機構改革をされるとのことですので、そこで次のことを質したいと思います。</p> <p>① 不祥事やエラーのほとんどがコンプライアンスの欠如、職員のモラルの問題がほとんどであると認識していますがいかがですか。</p> <p>② 時間外勤務実績を調べたところと突出して多い職場、職員がいる。時間外勤務は誰がどのように管理されているのか。</p> <p>③ 住民サービスの充実と行政の効率化は時に相反することが多い。難しいバランスをとることは住民に理解されて初めてよい行財改革だと思いがいかがか。</p>	<p>町 長</p> <p>教育長</p>



(注)的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

質問事項と要旨	質問の相手
<p>2. 「観光事業について」</p> <p>農業と観光はまちの主幹産業です。本年5月から大山開山1300年祭が本格的に始まります。町並みなども整備され、また、トイレも一新になりお客さんを満足できる環境がそろってまいりました。</p> <p>ただ大山町の魅力は多すぎるくらいにあり、今まで活かし切っていない状態がずっと続いています。1300年祭も大きな一過性のイベントになってしまわないか心配しているのは私だけではないはずです。</p> <p>永い間、観光の要であった職員がいなくなった今、どのように進めていけばいいのか困っているのではないのでしょうか。見直しを図らなければならない事業もあるはずです。</p> <p>① 少し立ち止まってじっくりと考えるべきではないのか。体制を整えることが大事だと思いますがいかがですか。</p> <p>② 地方創生の恩恵を受けようとした事業がうまくいってないように思えてなりません。相当無理をしてきたのではないのか、誰かひとりのせいにしないで反省と検証をされ、事業の見直しや、人員の適正配置をされる時期に来ているのではないのかうかがいます。</p> <p>③ 先進地視察で成功例を聞いて感じることは材料もさることながら、戦略的に組み立てながら時間をかけて盛り上げていく。そして、そこには必ずひたむきで地元を愛する熱血漢がいます。その熱血漢は地元にあるもので金をかけずに底力を引き出すことが上手です。今後の発展を考えるうえで人材の発掘、人材の育成に力をいれることが重要だと考えますがいかがですか。</p>	町長

(注)的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

平成30年 3月 8日

大山町議会議長 杉谷洋一 様

議席番号 5 番

大原 広巳



## 一 般 質 問 通 告 書

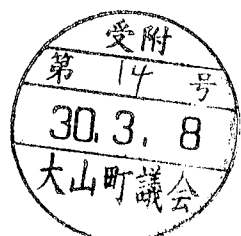
次のとおり通告します。

(質問予定時間 60分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. 大山町役場各課の設置案について</p> <p>①本庁に集約する方向ということか</p> <p>②集約するメリット・デメリットは</p> <p>③駐車場(本庁)対応はこれでよいか</p> <p>④支所の週末日直・夜間当直廃止による影響はないか</p>	町長
<p>2. 新しくなった農業委員会体制はこれでよいのか</p> <p>①委員と支援員との役割分担はうまくいっているか</p> <p>②各校区からの委員選出はこれでよいか・農事組合との連携が必要では</p> <p>③報酬はこれでよいか</p>	町長
<p>3. 「引きこもり」対策について</p> <p>①現状はどうなっているか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不登校の生徒の場合は</li> <li>・社会人の場合は</li> </ul> <p>②学校や社会へ復帰するプログラムなど、対策は</p>	町長 教育長

(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育委員長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。



平成30年3月8日

大山町議会議長 杉谷洋一様

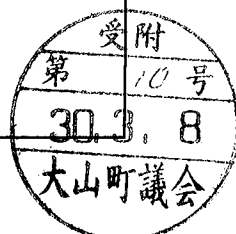
議席番号 9番 大山町議会議員 野口昌作 印

一般質問通告書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 60分)

質問事項と要旨	質問の相手
<p>(一) 津波災害への取り組みは</p> <p>世の恐ろしいものに、地震、雷、火事、おやじと言われております。地震が一番初めにあげられています。地震は地の揺れだけでも大被害をもたらします、平成12年の鳥取県西部地震、3年前の中部地震私達は恐ろしい体験をしております。震源が海底の場合は津波を発生させます、7年前の東日本大震災を思い出します。先日日本海新聞に日本海側地震で想定される津波高が掲載されていました。津波高の想定でこの大山町には県内で最も高い2.3～7.4メートルの津波が押しよせると書いてありました。</p> <p>町長の来年度施政方針に防災と災害対策についての記述がなかったが。</p> <p>① 津波の避難訓練などからの課題は</p> <p>② 海岸の低い位置の住宅等の移転促進政策は、</p>	町長
<p>(二) 「まったなし、健康づくり」の新年度の取り組みは</p> <p>高血糖、糖尿、透析、高血圧、心疾患、など持病を持つ割合が県下で非常に高い本町が「まったなし、健康づくり」を標語に健康づくりに取り組んで何年か経つ。</p> <p>町長は30年度施政方針で健診事業を見直す方針を表明されている、内容はまだ検討する必要があると思う。</p> <p>私は人間ドックに近い内容の特定検診などにポイント制度を取り入れポイントで町内で買い物ができたり、豪華景品が当たる楽しさなどこれまでのグループ制で無く個人で取り組める制度を提案するが町は実施しないか。</p>	町長



質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>(三) 保育所、小学校の給食について</p> <p>町長は施政方針で保育所の完全給食に取り組むと表明しているが、これに至った経過と取組として無償での取組か。</p> <p>小学校の給食では果物が出されないと聞いたことがある、本町は農業町で特産のおいしい梨・リンゴ・メロンなど栽培されている。食育、豊かな人間性の醸成から考えれば収穫時期には食べさせたいと思うが執行部の考えは</p>	町長 教育長

平成30年3月8日

大山町議会議長 杉谷 洋一 様

10番 大山町議会議員 近藤 大介

印

## 一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 60 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. 中学校部活動のあり方について</p> <p>少子化の影響で町内3中学校の部活動(運動部)の種目が少なくなり、団体競技は部員の確保に苦勞しているように見える。こうしたなか、昨年末に中央教育審議会の「学校における働き方改革(中間まとめ)」が出され、学校での部活指導については、教員の負担軽減のための部活指導員の配置が提言され、また小規模校においては複数の学校による合同部活動や総合型地域スポーツクラブとの連携等も積極的にすべきとうたわれている。</p> <p>1) 本町3中学校の部活動及び教員による部活指導の現状と課題は。</p> <p>2) 現在、部活指導員の配置はあるか。また今後の取組方針は。</p> <p>3) 合同部活動の現状と課題は。</p> <p>4) 部活と総合型地域スポーツクラブとの連携について、どのように考えるか。</p> <p>5) 将来的に、中学校から部活をなくし、体育協会、スポ少と連携した総合型地域スポーツクラブのもとで、小中学生はじめ、町民みんなが今以上に充実した環境でスポーツに親しめる体制整備を進める必要があると考えるが、教育長の見解は。</p>	<p>1) ~ 5)</p> <p>教育長</p>
<p>6) 本町全体のスポーツ振興について、町長の考えは。</p>	<p>6) 町長</p>



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>2. 大山参道市場について</p> <p>1) 取り組みの経緯、ベーカリーカフェ出店の経緯、高額な厨房機材を本町が負担することになった経緯は。</p> <p>2) ベーカリーカフェにどのような効果を期待しているか。</p> <p>3) 民間企業所有地に建設することになった経緯、年間で支払う土地使用料はいくらか。</p> <p>4) 参道市場の施設使用料として町の収入はあるか、また、指定管理委託料の支出はあるか。</p> <p>5) 過去5年間で、町および観光局が民間企業に支払った委託料、補助金、物品購入費等の総額、およびその主な内訳は。</p> <p>6) ベーカリーカフェ出店について、参道周辺の事業者の反応は。</p> <p>7) 大山参道市場条例の一番はじめに、「地元食材を利用した商品の提供」とあるが、ベーカリーカフェでは、どのような食材が、どの程度使用される見込みか。町産小麦は、どの程度使用されるのか。</p>	町長

(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。



平成 30 年 3 月 7 日

大山町議会議長 杉谷 洋一 様

議席番号 13 番 大山町議会議員 岡田 聡 印

## 一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 50 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1 持続可能な財政運営の基本方針を問う</p> <p>平成 30 年度予算案が上程された、合併算定替えの縮減率が 5 割から 7 割となり、普通交付税が 2 億円も減少見込みの状況の中で大変な努力をされたものと敬意を表します。それでは予算の編成方針について質問致します。</p> <p>(1) 法人税減少見込みの根拠は。(2) 同じく固定資産税の大幅減少見込みの根拠は何か。(3) 基本的な編成方針、考え方はどうか。(4) 陸上競技場修繕工事 1,5 億円が、議会には検討する機会も与えられず組まれている、30 年度予算でなければならないのは公認更新のためか。(5) 歳入不足の対応策を安易に町債増額で補っているのではないか。他の方策はなかったのか。(6) 歳入確保、歳出削減にどう取組まれたのか。(7) 歳入規模に合った適正な予算規模の考えは。</p>	<p>町長</p> <p>教育長</p>
<p>2 高齢期の生活の充実施策を</p> <p>高齢化率がどんどん上昇する現状にあって、高齢者対策もまた、地域の活力維持のためには必要な施策と考えます。安心して、住み慣れた町で生涯を送ることが多くの方々の願いだと思います。高齢者を大切に作る町というイメージを高めれば、転出者が減り移住者が増える可能性もあると考えます。</p> <p>(1) 健康づくりに取り組みや、社会との関わりを持つことが健康寿命の維持に大きく寄与すると考えます。ある程度の人数的な人々が集える場、そこで体操をしたり色々な催しをする等。場の提供と、ある程度の指導等の支援が出来ないか。(2) 地域包括ケアシステムの充実・機能強化はどうか。(3) 在宅医療の推進や医療・介護の連携強化は。(4) 認知症対策の強化として、認知症初期集中支援チームの設置。認知症に対する正しい理解や偏見防止のため、児童や生徒への教育実施はどうか。以上質します。</p>	<p>町長</p> <p>教育長</p>
	<p>受附 第 12 号 30.3.8 大山町議会</p>

(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育委員長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

平成 30 年 3 月 8 日

大山町議会議長 杉谷 洋一 様

議席番号 7 番 大山町議会議員 米本 隆記 印

## 一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 60 分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. 公共施設内を禁煙にできないか</p> <p>JR や飛行場など多くの人を使用する施設内は全面禁煙が進んでいます。ただ、愛煙家の方もおられますので喫煙してもいい所は作ってありますが、列車内や飛行機内はすべて禁煙になっています。列車や飛行機で1時間以上も移動する時間はすべて禁煙です。庁舎に用事で来られる人が何時間滞在されるのでしょうか。</p> <p>先生方も愛煙家はおられると思います。しかし、学校の敷地内はすべて禁煙となっていると思いますが、どうされているのでしょうか。</p> <p>体育館はどうでしょう。喫煙できる場所は玄関付近に作られていますね。そこは子供が出入りする場所です。受動喫煙は大丈夫なのでしょう</p> <p>以上のことから、タバコを吸う権利はあると思いますが、多くは禁煙の人です。公共施設敷地内の禁煙をしてはどうですか。町長は子育て施策に力を入れておられますがどうですか。町長・教育長に所見を伺います。</p> <p>2. 神田山香荘の管理の今後は</p> <p>山香荘の指定管理に年間 2200 万円、5 年間で 1 億 1000 万円もの指定管理料を支払う予算が上程されている。しかし、5 年前の指定管理料の考え方は削減して今年度は 350 万円だったと思います。しかし、実際は計画通りにはいっていない。今年からの 5 年間は宿泊ができないことを理由に年間 2200 万円と高額なものになっている。まだこの他に修繕費も掛かる。なぜこの金額になったのか。ほかに何か考えられなかったのか町長に伺います。</p>	<p>町長 教育長</p> <p>町長</p>

(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。



平成30年 3月 7日

大山町議会議長 杉谷洋一 様

議席番号 6 番

大杖 正彦



## 一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 60分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1) 大山開山1300年祭の本格的展開に向け町長の意気込みは、</p> <p>本年度大山町は、いよいよ、大山開山1300年祭の本番を迎えます。</p> <p>人口減少・少子高齢化時代を迎えた日本、とりわけ地方は限界集落や地方自治体消滅の問題が提議され、国は地方創生目的に様々な対策を講じていることは周知のとおりであります。</p> <p>地方創生、町の活性化に本町は勿論、各自治体も1次産業を主体とした地場産業振興や雇用増を目的に企業誘致などに力を注いでいますが、政府は日本が持っている美しい自然や文化遺産・史跡を観光事業に活用し、外国人観光客を呼び込み国を豊かにする取り組み、東京オリンピック・パラリンピックが開催される2020年には来日外国人数4,000万人をもくろみ、全国の自治体へ観光振興を促しています。</p> <p>こうした背景を鑑みると、わが大山町は、美しい自然と歴史に恵まれた環境を持ち合わせており、あたかも「大山開山1300年」という願ってもないチャンスにも恵まれたのも私は「大山さん」のお陰だと信じています。</p> <p>大山町にとって歴史的な開山1300年に併せ、全国的なイベントである「山の日」記念全国大会が本町で開催される年を迎える「大山町」・「竹口町長」はこの大イベントを通じ、全国にその名を広める事ができると同時に、多くの観光客を呼べる一大チャンスでもあります。</p> <p>地元大山寺集落でも、多忙なウインターシーズンを終え「大山開山1300年祭」実行委員会の事業計画に心を一つにして協力し、これから賑わいのある大山にするため頑張ろうという気持ちです。</p> <p>① この一大イベントを更に盛り上げて成功させるためには、単町では及ばない事項が多いと思われる、国・県そして周辺市町村との協力体制を町長はどう考え、動く意向か。</p> <p>② 大きなイベントだけに、新聞・TVなどメディアの注目度が高く、町長の言動が内外から注目されている、こうしたメディア対応を含め、町長の開山1300年祭への意気込みは。</p>	町長



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育委員長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。